

クヤヴィアク ボイチック 93 #2 (ポーランド)

Kujawiak Wojcik's 93#2

1993 年、ボイチック氏が ユシュ・ニエ・ベンジュシュ・モヨン(JU NIB BEDZIESZ MOJA)
という曲に振りつけて紹介した踊り。

意味は「君が僕のものにならないなんて」というような意味。

音楽 3/4 拍子 前奏 4 小節

隊形 男子円内・女子円外で LOD を向き、セミ・クローズド・ポジションに組む。

女子右手は甲を外 (LOD) に向け、男子左手でその甲の上から握る。

このポジションで前奏 4 小節を聴いて待つ。

踊り方

- ・
 - 1) 男子左・女子右足からクヤヴィアク・ステップ 4 回で LOD へ前進する (ct ~ ,2,3)。
 - 2) 向き合ってアーム・アンド・アーム・ポジションになり、LOD、逆 LOD とスリー・ステップ・バランスを 2 回行う (ct ~ ,2,3)。
 - 3) クヤヴィアク・ステップ 1 回でその場を CW に 1 回転し (ct ,2,3) アーム・アンド・アーム・ポジションのまま向き合って男子右・女子左足をその場にリープして頭を下げ (ct) 逆足をその場にスタンプして頭を上げる (2,3)。
 - 4) 1)~3) をあと 2 回《計 3 回》繰り返す (ct ~ 24,2,3)。
- ・
 - 1) 男子円内側で向かい合い、男女とも両手は握って腰に取り、右足よりクヤヴィアク・ステップ 4 回で男子円内・女子円外へ後退するが、各小節の 1 拍目に右肩、左肩と交互に後ろに引きながら離れる (ct ~ ,2,3)。
 - 2) 右足より 3 歩で右回り 1 回転 (ct ,2,3) 次いでクヤヴィアク・ステップ 1 回で互いに近づく (ct ,2,3)。
 - 3) 両手を拡げて取り合い、クヤヴィアク・ステップ 2 回でその場を CW に 1 回転する (ct ~ ,2,3)。
 - 4) 1)~3) を繰り返すが、男子は最後の左足に体重を乗せない (ct ~ ,2,3)。
- ・
 - 1) 男子円内側で、逆のセミ・オープン・ポジション《男子左手は女子のウエスト・女子右手は男子の左肩》になり、逆 LOD 向きで反対手を外に開きながら、男子左・女子右足を後ろにステップ (ct) 更に男子右・女子左足を後ろにステップ (2) 逆足を前に戻してステップしながら外手を前に持っていく (3)。
 - 2) 1) を逆のポジションに組み、逆手・逆足で、LOD 向きに行う (ct ,2,3)。
 - 3) セミ・クローズド・ポジションに組み、外足よりクヤヴィアク・ステップ 2 回で LOD へ前進する (ct ~ ,2,3)。
 - 4) 1)~3) を繰り返す (ct ~ ,2,3)。

- 1) 男子は両手を握って腰に取り、女子は四指後ろでエプロンを持ち、男子左・女子右足よりクヤヴィアク・ステップ 4 回で LOD へ進みながら、互いに離れる《背中合わせ》(ct ,2,3) 近づく《向かい合わせ》(ct ,2,3) 離れる (ct ,2,3) 近づく (ct ,2,3) と行う。
- 2) 男子が女子の左後ろでオキエンカ・ポジション《右手同士を上で連手、連手は女子の甲側からとる、左手は下で連手する》に組み、男子を中心にクヤヴィアク・ステップ 2 回で CW に 1 回転し、男子円内で向かい合う (ct ~ ,2,3)。
- 3) 男子はその場で 3 歩足踏み《3 歩目左足に体重を乗せない》、女子は連手の下を 3 歩で右回り 1 回転する (ct ,2,3)。
- 4) 連手を解き、セミ・クローズド・ポジションに組み《連手は女子の甲側からとる》、男女とも左足を LOD へステップ (ct) 右足を左足にクローズしながら両膝を曲げ (2) ホールド (3)。

を行う (ct ~ ,2,3)。

を行う (ct ~ ,2,3)。

- 以上 -

《留意点》

Wojcik 夫妻はこの年に約一か月かけて日本全国を講習して回った。

日本で最初に札幌会場で講習した振付と、それ以外地区 (10 ケ所くらい?) で講習したのでは構成が大きく異なる。

札幌会場のは構成がやや難しく、それ以降は構成を少し易しくしたと思われる。

本解説は札幌以外で講習された踊り方を取り上げている。

会場により、一部踊り方を変えている。

当会ではこの踊り方で講習した。